



令和 2 年 9 月 2 日
内閣府（防災担当）

令和 2 年防災功労者内閣総理大臣表彰の受賞者決定について

標記について、別添のとおり受賞者が決定しましたのでお知らせします。

なお、表彰式の日時等については、別途お知らせいたします。

※ 防災功労者内閣総理大臣表彰は、『「防災の日」及び「防災週間」について』（昭和 57 年 5 月 11 日閣議了解）に基づき、災害時における人命救助や被害の拡大防止等の防災活動の実施、平時における防災思想の普及又は防災体制の整備の面で貢献し、特にその功績が顕著であると認められる団体又は個人を対象として表彰するものです。

【本件問合せ先】

内閣府政策統括官（防災担当）付

参事官（総括担当）付 真弓、内野、前田

電話：03-3593-2844（直） FAX：03-3503-5690

令和2年 防災功労者 内閣総理大臣表彰 受賞者名簿

○ 個人

〔防災体制の整備〕

東京大学地震研究所教授

森田 裕一

(埼玉県)

名古屋掖済会病院副院長兼救命救急センター長

北川 喜己

(愛知県)

徳島大学教授・環境防災研究センター長

中野 晋

(徳島県)

静岡大学特任教授

岩田 孝仁

(静岡県)

長岡技術科学大学技術経営研究院准教授

木村 哲也

(新潟県)

理化学研究所研究管理職

三好 建正

(兵庫県)

山口大学教授

山本 晴彦

(山口県)

北海道大学名誉教授

丸谷 知己

(北海道)

〔防災思想の普及〕

北海道大学名誉教授

平川 一臣

(愛知県)

○ 団体

〔防災体制の整備〕

塩津区防災会

(和歌山県)

黒坂地区自主防災委員会

(鳥取県)

自主防災組織 ハンマーズ

(東京都)

足立区第18地区町会自治会連絡協議会

(東京都)

鶴見区市場西中町まちづくり協議会

(神奈川県)

広瀬館少年少女消防隊

(富山県)

〔防災思想の普及〕

弘前地区消防防災協会

(青森県)

女性防災クラブ平塚パワーズ

(神奈川県)

〔災害現場での顕著な防災活動〕

(災害全般)

公益社団法人全国賃貸住宅経営者協会連合会

(東京都)

特定非営利法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク

(東京都)

功 績 概 要

団体 [防災体制の整備]

推 薦 者	消 防 庁
ふ り が な 名 称	あだちくだいじゅうはちくちょうかいじちかいれんらくきょうぎかい 足立区第18地区町会自治会連絡協議会
所 在 地	東京都足立区
代 表 者 (団体での職名)	会長 <small>はずみ</small> 羽住 <small>たかし</small> 奎
功 績 の 概 要	<p>足立区第18地区町会自治会連絡協議会は、協議会の下部組織として、「中川地区安全対策会議」を設立し、その中の作業部会にて地域の特性を反映させた「防災マニュアル」を作成し各町会・自治会員に配布した。さらに、防火防災部員がまち歩きを実施し、避難経路や危険箇所を実際に確認して「防災マップ」を作成し各町会・自治会員に配布をするなど、地域の防災力向上に努めてきた。「中川地区安全対策会議」の功績が認められ、東京都から「東京防災隣組」に認定された。</p> <p>平成27年9月に発生した関東・東北豪雨の際に、中川の水位が氾濫危険水位まで上昇したことを契機に、町会・自治会内の住民が自主的に「水害対策委員会」を結成し、専門家を招いて勉強会等を開始し、実際の水害発生時に備えて救命ボートや救命胴衣を整備するとともに、消防署及び消防団の指導のもとに小学校のプールを活用するなどして子供から大人まで住民参加による訓練を積極的に実施してきた。中川が氾濫し水害がおりうる状況下を想定した警戒レベル等における地域の水害行動計画（水害コミュニティ・タイムライン）の策定作りを取組んできた。</p> <p>平成29年度からは、足立区が委託する公益信託あだちまちづくりトラストの助成金を活用し、NPO法人環境防災総合政策研究機構から専門的なアドバイスを得ながら、第18地区全体版の水害コミュニティ・タイムラインを策定した。なお、「水害対策委員会」では、区、消防及び警察からアドバイスを受けており、足立消防署は要配慮者の防災対策や水難救助隊による救命ボート取扱い訓練の指導等で協力している。</p>